

# 令和6年度 病虫害防除情報

令和6年5月9日  
発表：福島県病虫害防除所

**果樹カメムシ類の園地への飛来が目立っています！  
今後の果実被害に注意してください！**

- 1 対象作物：果樹類
- 2 病虫害：果樹カメムシ類
- 3 対象地域：全域

## 発生状況等

- (1) 4月下旬の果樹カメムシ類のフェロモントラップ調査の結果、調査地点8地点（中通り5地点、浜通り2地点、会津1地点）のうち2地点で例年より早く、誘殺数も例年に比べて多くなりました（図1、図2）。
- (2) 5月上旬の県北地方のモモ園における飛来調査では、福島地域において、クサギカメムシの越冬世代成虫の飛来が平年より多く確認されました（図3、図4）。
- (3) 向こう1か月の天候予報（仙台管区气象台5月2日発表）によると、東北地方の平均気温は高い確率が60%と予想されており、越冬世代成虫の飛来が5月下旬頃まで多くなると予想されます（図5）。

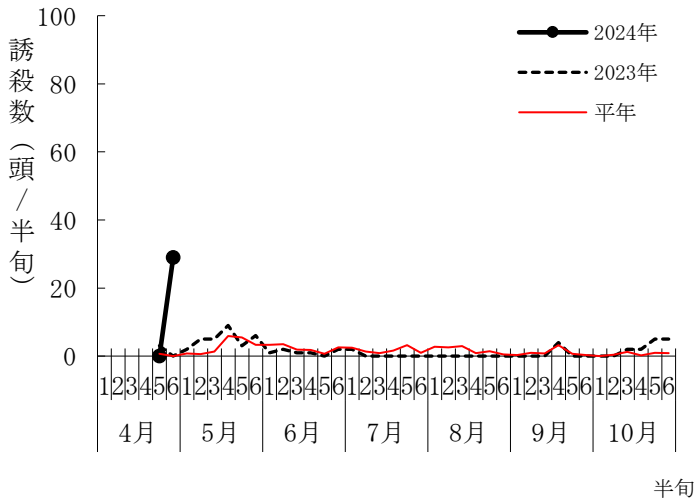


図1 果樹カメムシ類の誘殺状況（国見町）

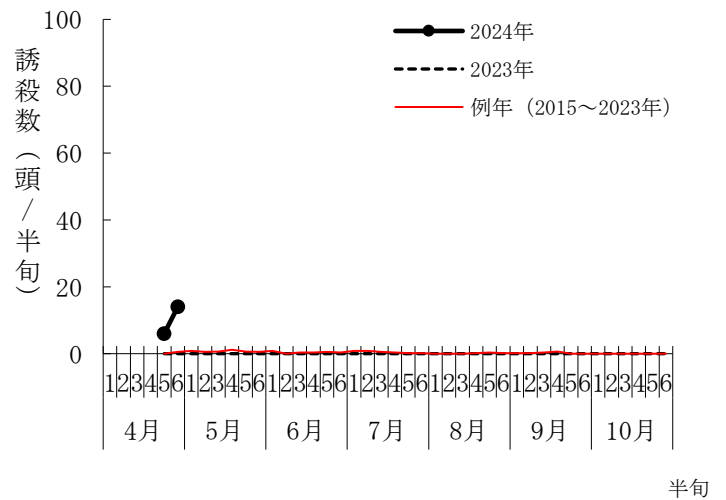


図2 果樹カメムシ類の誘殺状況（郡山市）



図4 モモに飛来したクサギカメムシ（5月1日撮影、福島市）

※図1～図2 誘殺数はチャバネアオカメムシ、クサギカメムシの合計値

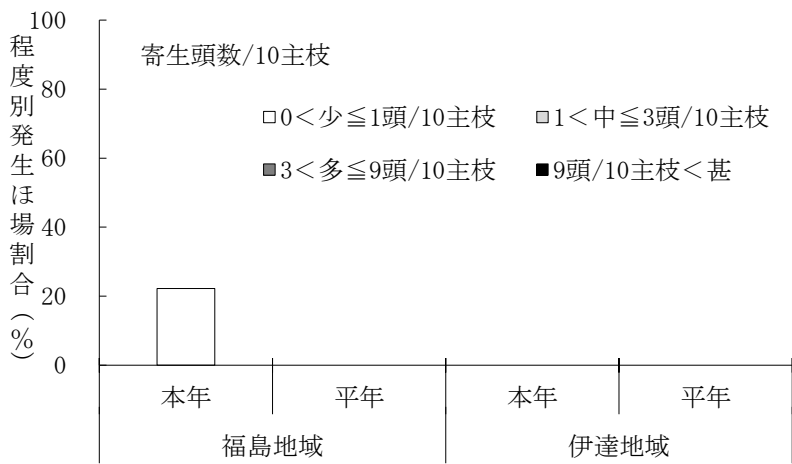
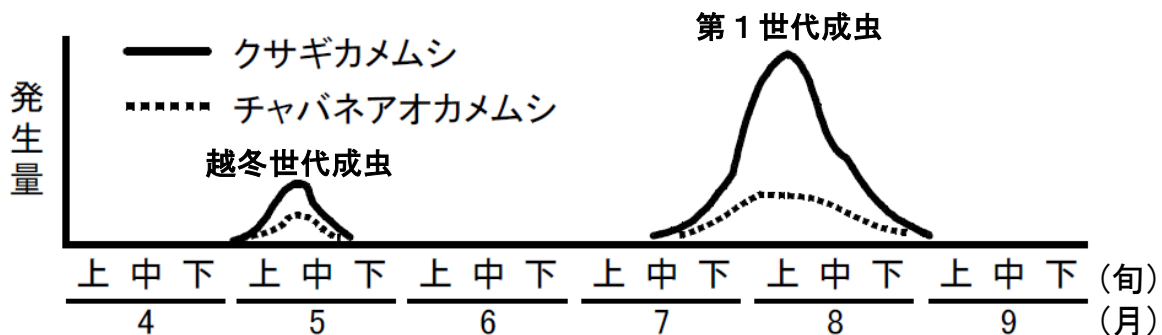


図3 クサギカメムシの主枝への寄生状況（5月上旬、福島地域、伊達地域いずれも9園地「あかつき」）



出典：福島県果樹指導要綱

図5 果樹カメムシ類の発生活長模式図

## 防除対策

- (1) 被害や飛来状況は、園地間差が大きいため、園内外をこまめに見回り早期発見に努めましょう。
- (2) 被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は、当県農作物病虫害防除指針や地域の防除暦を参考として早急に薬剤を散布しましょう。その際は薬剤の使用濃度、収穫前日数に十分注意してください。
- (2) 夏季に発生する第1世代成虫の発生動向についても、園地での飛来状況や当防除所の定期予報等を参考に注意しましょう。

●本情報の内容に関する質問は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病虫害防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727